



# わだいきすき

第46号 平成25年6月13日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

## 災害から守る



高台へ避難した南三原小児童

5月30日(木)に南房総市一斉の防災訓練が行われました。朝7時40分に「訓練 南房総市で震度6強の地震が発生」という放送が入り、訓練が始まりました。

7時40分というのは、小中学生は登校途中であったり登校してもまもなくであったりの時間帯です。登校途中の子どもたちは、放送が始まると立ち止まって聞き、座ってゆれが収まるのを待っていました。その後「大津波警報が発令されました」の放送を聞き、子どもたちは自分の判断などで、近くの高台へ向けて避難を開始しました。

南三原小学校に登校していた子どもや近くにいた登校途中の子どもは、和田保育園の横を抜け田園の中を歩き、下三原区の集会所(避難場所)まで避難しました。

南房総市の職員もこの訓練に参加し、災害が起きた時に担当する地区(場所)へ移動し、住民の安全確保のためにどのような手立てをとるか確認していました。

和田地域づくり協議会の会員も、町内各地で交通安全を中心に見守り活動を行いました。見守った会員は「事前に指導されていたようで、落ち着いた行動をしていた」「どこへ逃げるか、小さい子どもが一人で判断するのは大変かな」というような感想を述べていました。

日本は地震大国であり、今後30年のうちに東海地震は87%、東南海地震は60%の確立で発生すると言われています。一人ひとりが防災意識を持ち、食料品や衣服などの準備、避難場所(待ち合わせ場所)の打合せなど、家族で相談し確認しておきましょう。

## 歩け歩け大会参加者募集

和田地域づくり協議会生きがい部会主催による歩け歩け大会が行われます。今年度は2回行われる予定で、今回が第1回です。今回は和田町の文化財を巡るコースで、次回は長く歩くコースを考えています。日時やコース、参加費は次のようになりますので、多くの方が参加してくださいを願っています。

1. 日時 7月20日(土) 9:00~12:00
2. コース 安房正木氏の菩提寺である正文寺(中三原区)を中心とした約5Km  
※安房正木氏一戦国時代前後に安房地方を拠点としていた氏族
3. 参加費 500円(当日集金します)
4. 問い合わせ・申し込み先  
和田地域づくり協議会 Tel(47)3427
5. その他

- ・滑りにくい靴、はき慣れた靴をお願いします。
- ・虫よけ対策(防虫スプレーなど)を十分に。
- ・十分な水分をお持ちください。
- ・保険に加入します。



由緒ある正文寺本堂

## 花の植栽

5月31日(金)に、にぎわい部会の皆さんがコミセン前の花壇とプランターへ植栽を行いました。今回植えた花は夏・秋用で、ポチュラカや日々草、ペコニア、ブルーサルビアなどおよそ600本でした。

にぎわい部会員とともに、今回も北三原植栽ボランティアの方々10名が手伝ってくれました。皆さん手慣れたもので、花を置く位置が決まるとどんどん植え、1時間あまりで終了しました。ありがとうございました。



## 写真展開催中

今月に入ってから生きがいスペースを使って、生きがい部会による写真展が開かれています。今回のテーマは「春」ということで、3・4・5月に和田町内で撮られた写真が飾られています。同じ和田町内でもこんな景色があったのかと再認識するような場所もあります。ぜひご覧ください。

9月になりましたら「夏」の写真展も行いますので、6・7・8月の写真を残しておいてください。



## 和田小避難路の整備

安心安全部会で昨年整備した和田小学校の第3次避難路の修復作業を、6月2日(日)に行いました。整備して約1年が経つので、草木が伸びていたり法面が崩れていたりしていました。そこで、土のうを法面の下から担ぎ上げたり杭を打ち直したり、枝払いをしたりの修復にあたりました。

今回の修復作業には多くの会員が参加してくれたので、思ったよりも短時間の作業ですみました。



## 和田のボランティア団体

和田地区でボランティア活動に取り組んでいる方々を紹介しています。今号は次の団体です。

### 扇祥会(せんしょうかい)

扇祥会は、公民館のサークル活動で舞踊を習っている方々の団体です。現在会員は15名で、毎週月曜日と木曜日の午後、和田コミセンで練習しています。

練習の成果を発揮する場の1つとして、お呼びがかかればいつでもどこでも自分たちが学んだ舞踊を、施設等に出向いて披露するボランティア活動に取り組んでいるそうです。これまでに、リブ丸山、花の里、友愛、ゆらり、千倉園などの特別養護老人ホームをはじめとする介護施設を訪問しています。その他、北三原お楽しみ劇場などのような地域の皆さんのお楽しみ会にも参加しています。

さらに、福祉まつりや元朝桜まつりなどにも、抹茶を点てるサービスで参加しています。このサービスはお年寄りがたいへん喜んでくれ「いつも楽しみにしているよ」と言って来てくれるそうです。

会の信条は「和をもってみんなで楽しむ」であり、技術の向上はもちろん求めるがそれは2番目であり、下手でも楽しんで学ぶことが大切と活動しているそうです。ですから稽古の合間には笑いが絶えません。これからも健康に気をつけ、地域の皆さんに喜んでいただけるよう、稽古に励んでいくそうです。



北三原お楽しみ劇場で

